

# 鷹取山の里山保全

## 自然観察の里山へ

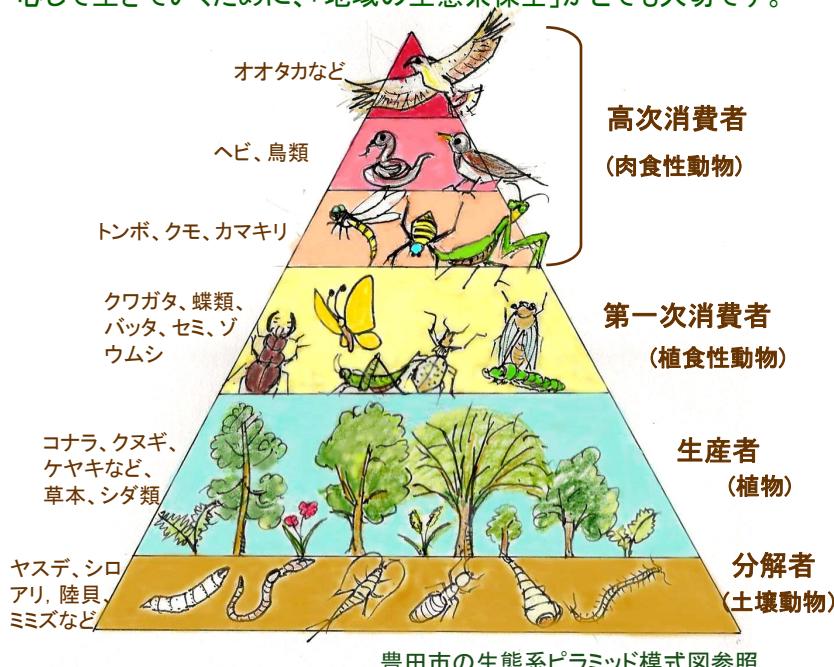
鷹取山は、かつて薪や炭をとるために利用してきたコナラ、クヌギ、イヌシデ、オオシマザクラなど落葉広葉樹が多く見られる里山です。林内にはガマズミ、マルバウツギ、マユミなどの低木、林床には四季を通じて草花が見られ、鷹取山には野鳥や昆虫など多くの生き物が生息しています。現在では鷹取山公園とそれに繋がる緑地は、地元市民に自然とふれあう場を与える役割も持っています。



鷹取山自然観察会では、定期的に自然観察会を開催とともに、樹木板、自然観察ガイドブックの発行、貴重植物の保護などを行っています。また、里山保全としてコナラ、クヌギなどの植樹や、一部地域では在来植物を保護するためにアズマネザサの刈り取りなどを行っています。ぜひ、私たちの活動にご協力、ご支援をお願いいたします。

## 地域の生態系保全

下図の「生態系ピラミッド」が示すように、全ての生物は他の生物とお互いに関わりをもって生きています。生態系ピラミッドの最底辺には分解者、その上には生産者、消費者などの順に「食う」、「食われる」という食物連鎖によって成り立っています。ある特定の地域で、植物相が変わったり、1種類の昆虫が大幅に減った場合、それを餌とする生物も減り、地域の生態系のバランスが崩れ、最終的にはその地域の生態系全体の危機につながります。人を含めた全ての生物が将来も安心して生きていくために、「地域の生態系保全」がとても大切です。



# 鷹取山のマナー

## 草木、鳥、昆虫など大切に

近年、身近な生きものであった昆虫、草花などが次々と姿を消しています。里山は生きものにとって貴重な場所であり、人間と生きものが共生していくことができる場所です。多様な生態系を保全するために地元の植物、昆虫、野鳥など身近な生きものを大切にしましょう。



### 園芸種を持ち込まない



鷹取山では三浦半島に自生している多くの植物が観察できます。当会の調査では、鷹取山公園の帰化植物と園芸種は、草本類の24%となっています。最近はアブラナ、コスモスなどの園芸種が持ち込まれ、日本古来の在来種が追いやられ、生態系が大きく変わる恐れがあります。むやみに園芸種を持ち込まないようにしましょう。

### 野草の採取と樹木の伐採



鷹取山には林縁、林床、岩場などに貴重な野草が生育しています。これらの野草の採取は、鷹取山からその姿を消してしまうことになります。貴重な野草の採取はやめましょう。

また、むやみに樹木を伐採することは、自然環境や野生動物の生息環境を変えることになるので慎みましょう。

### ごみを捨てない・火気に注意



弁当・ペットボトル・空き缶などの廃棄物が山に捨てられると、昆虫などの生きものに悪影響を及ぼします。鷹取山の美化と野生生物の安全のためにもゴミは家まで持ち帰りましょう。

また、山道での喫煙は火災の原因になるのでご遠慮ください。煙草のポイ捨てはやめましょう。

### 民地の緑地に感謝と配慮を

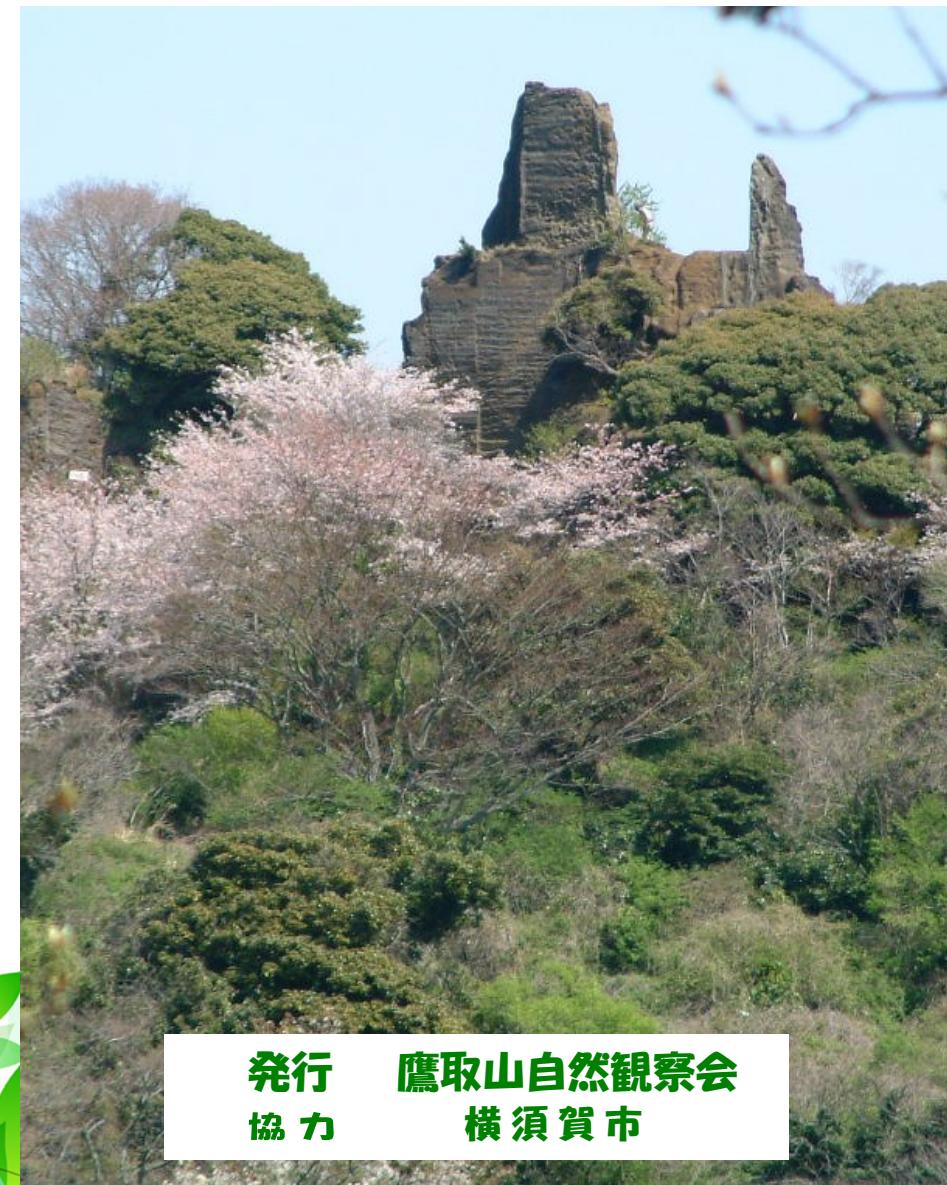
鷹取山周辺の緑地やハイキング通路などには民有地が多く含まれています。土地所有者への感謝と配慮を忘れずに歩きましょう。

連絡先 鷹取山自然観察会  
<http://takatoriyama.eco.coocan.jp/>  
e-mail : takatori\_0721@nifty.com

このリーフレットは「第12回関東・水と緑のネットワーク」の助成金の一部で作成しました。



# 鷹取山の自然を 大切に



発行  
協力 横須賀市  
鷹取山自然観察会

# 鷹取山自然観察マップ

